

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成27年4月9日(2015.4.9)

【公開番号】特開2013-232755(P2013-232755A)

【公開日】平成25年11月14日(2013.11.14)

【年通号数】公開・登録公報2013-062

【出願番号】特願2012-103132(P2012-103132)

【国際特許分類】

H 04 N 5/3745 (2011.01)

H 01 L 27/146 (2006.01)

【F I】

H 04 N 5/335 7 4 5

H 01 L 27/14 A

【手続補正書】

【提出日】平成27年2月23日(2015.2.23)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0029

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0029】

本技術の他の側面においては、被写体を撮像した撮像部の画素から読み出される電荷に応じた信号の信号値が保持され、A/D変換期間において、その信号の供給が停止され、保持されている信号値がA/D変換され、生成された画像データが画像処理される。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0107

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0107】

図8は、撮像装置100の各信号の様子の例を示すタイミングチャートである。以下においては、図7の構成例を用いて説明する。制御信号供給部141が供給する制御信号は、Highでスイッチオン(サンプリング)を指示し、Lowでスイッチオフ(ホールド)を指示するものとする。